

第 30 回腎癌研究会プログラム

日 時:平成 17 年 10 月 26 日(水) 17:00~20:15

場 所:第二豊田ホール(愛知県 名古屋市)

テーマ:「診断・治療に難渋した症例」

開会挨拶

(17:00~17:03)

一般演題 Session 1

(17:03~17:43)

座長:大家 基嗣(慶應義塾大学医学部 泌尿器科)

1. 下大静脈・右房内腫瘍浸潤を伴う腎細胞癌の一例
和田 孝浩(熊本大学医学部附属病院 泌尿器科)
2. 単腎に発生した腎細胞癌に対し腎摘除術および下大静脈置換術を施行した 1 例
枝村 康平(岡山大学大学院医歯学総合研究科 泌尿器病態学)
3. 下大静脈腫瘍血栓を有し、肺梗塞を繰り返した左腎癌の 1 例 = 術前免疫療法の意義 =
佐澤 陽(北海道大学大学院医学研究科 腎泌尿器外科)
4. 診断に難渋した 24 歳女性に発症した type1 papillary renal cell carcinoma の 1 例
巢山 貴仁(千葉大学医学部 泌尿器科)

一般演題 Session 2

(17:43~18:23)

座長:宮尾 則臣(市立室蘭総合病院 泌尿器科)

5. インターフェロン 投与により神経学的毒性を示した腎細胞癌の一例
仲西 寿郎(熊本大学医学部附属病院 泌尿器科)
6. 画像による鑑別診断が困難で経皮的生検を行った腎腫瘤性病変
伊藤 文夫(東京女子医科大学 泌尿器科)
7. 腎部分切除術後に生じた仮性腎動脈瘤の 1 例
中本 貴久(広島市立安佐市民病院 泌尿器科)
8. 後腹膜転移が先行して診断に難渋した Bellini 管癌の 1 例
丸山 修(帝京大学医学部 泌尿器科)

一般演題 Session 3

(18:33 ~ 19:13)

座長:和田 孝浩(熊本大学大学院医学薬学研究部 泌尿器科学)

9. 治療に難渋した腎細胞癌患者の一例

濱口 益光(九州大学大学院医学研究院 泌尿器科学分野)

10. 治療に難渋した腎癌骨転移の1例

麦谷 荘一(浜松医科大学 泌尿器科)

11. 治療に難渋している腎細胞癌の1症例

高橋 正幸(徳島大学ヘルスバイオサイエンス研究部 泌尿器科学分野)

12. 進行性腎細胞癌における腫瘍径の予後に与える影響に関する検討

宮嶋 哲(慶應義塾大学 泌尿器科)

特別講演

(19:13 ~ 20:13)

座長:内藤 誠二(九州大学大学院医学研究院 泌尿器科学分野)

Present strategies in the treatment of metastatic renal cell carcinoma:

The molecular targeting agents

Dr.Joaquim Bellmunt

(Barcelona, Hospital Vall d'Hebron, Department of Medical Oncology)

閉会挨拶

(20:13 ~)